

サポートルーム通信

令和6年6月吉日 No.2

馬込第三小 拠点校校長

馬込小 巡回校校長

池雪小 巡回校校長

<巡回校校長より> 巡回校 馬込小学校長

「ウェルビーイング」という言葉を教育分野でもよく見かけます。今年度改訂された「おおた教育ビジョン」の中でも大切なキーワードのひとつになっています。身体的・精神的・社会的に良い状態であること。それが短期的な幸福のみならず将来にわたる持続的な幸福を含み、また個人のみならず地域、社会が持続的に良い状態であること、と解説されています。しかし、こどもたちにとって学校生活は単純な一本道ではありません。曲がったり錯綜したり、時には行き止まりにぶつかったりもします。友達など多くの人と関わる中では、考えや主張の違い、誤解などに会うことも日常茶飯事です。その度に負荷がかかりますが、それで怒ったり落ち込んだりしてしまうだけでは残念ですね。取り組むべき課題を知り、自分を知り、まわりを理解することで、自己調整や合意形成の手がかりを見つけていくことが大切です。サポートルームでの実践的な学習を通して、そのようなスキルを着実に身に付けていってほしいと願っております。

<サポートルーム行事予定表>

	1 学期 サポートルーム終了	2 学期 サポートルーム開始
馬込第三小学校	7月10日(水)	9月5日(木) ※木曜日ですが、月曜日の授業数確保のため、月曜日の時間割で行います。
馬込小学校	7月12日(金)	9月6日(金)(月曜日以外の利用児童)
池雪小学校		

<医療専門相談>



専門の先生をお招きし、必要な支援について、助言をいただきます。

日時：8月28日(水) 14:00～16:00

担当：作業療法士

作業療法士の須藤久美子先生は、こどもたちの体の使い方について助言してくださる先生です。お箸の操作がうまくできない、体幹が弱く姿勢の保持ができないなどの悩みをもつこどもたちを観察し、助言をいただきます。

御希望される方は、サポートルームの連絡帳、またはお電話にて6月21日(金)までに、御連絡ください。限られた時間で行うため、相談できる人数に限りがございますので、御了承ください。

実施については、1週間前を目安に決定し、申し込まれた御家庭に電話連絡いたします。場所については、馬込第三小、馬込小、池雪小のいずれかで行う予定です。

※ 別紙にて個人面談(7/16、7/17、7/18)のお知らせをお配りします。御希望の日時を御記入の上、御提出ください。

<こんな学習をしています> ～小集団の授業より～

サポートルームの小集団の授業は、3～5名で行っています。グループの児童の実態に合わせて「話し手を見て聞く」「口を閉じて聞く」「質問する」などの授業参加に必要な「めあて」を提示しています。「背筋が伸びているね。」「目が合っているね。」「みんなに聞こえる声で話せているね。」など、できていることを具体的に取り上げて褒めることにより、よい行動が継続できるように指導しています。

「テーマトーク」

最近あった出来事や自分のことをテーマに取り上げ、みんなの前で話します。「好きな食べ物」や「休みの日にしたこと」、「今一番欲しいもの」など、出されたテーマに沿って自分の考えを整理してみんなの前で話します。グループに合わせて、話型を提示したり、担当の教員と相談する時間を取ったりすることにより、自分の考えをまとめ、落ち着いて話せるようにしています。また、友達の話を知るときは、体を向けて、相手の顔を見て聞くことや、話の内容に合わせて相手に質問することにより、話し手に注目を向けながら聞く意識を高めています。

休みの日にしたこと

ぼく・わたしが、さいきん、休みの日にしたことは、
【 】です。
【くわしく 】

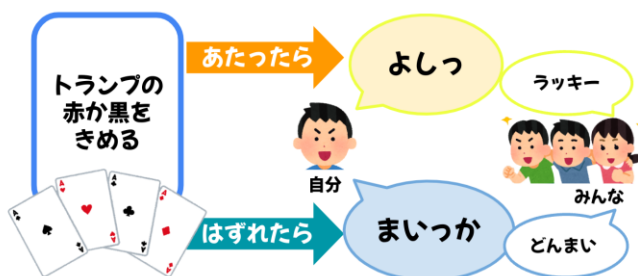
なにか しつもんは ありますか。
これでおわります。
〇〇さんは、 どうですか。

「まいっかどんまい」

「まいっかどんまい」は、トランプの赤が出るか黒が出るかを答えるゲームです。勝ち負けのあるゲームをするときに、楽しく遊ぶマナーの学習をしています。結果はもちろん「運」です。はずれたら、「まいっか」と答え、気持ちを切り替える練習をしています。当たったら、「よしっ」と言います。周りで見ている友達は、はずれたら「どんまい」、当たれば「ラッキー」と伝えます。

負けてしまっても、「まいっか」「どんまい」と気持ちを前向きに切り替えていけるよう、ゲームを通して学習しています。

あそびかた



あそぶときの マナー

